

平成 25 年 10 月 16 日

兵庫県建築士会
会長 安田 丑作 様

千種災害対策プロジェクト実行委員会
委員長 浅田 尚宏
(兵庫県立千種高等学校校長)



千種木造仮設住宅実物大模型・供給システム公開社会実験（ご案内）

昭和 38 年 7 月 11 日の千種川大水害から 50 年目にあたる今年、繰り返し見舞われてきた被災体験から培ってきた千種の防災文化を改めて見直し、中高連携教育のシステムを活用した抜本的な防災教育を願ってきました。

こうした折、姫路の日本工科大学校が兵庫県建設業協会との長年の産学連携教育で組織された「学ぶ技術でボランティア」のもと、東日本大震災の被災地・岩手県陸前高田市で「木造仮設住宅」の建築に取り組む様子をニュースで知った次第です。

これを機に、同大学校と協議を重ね実行委員会を組織して、「ひょうご安全の日推進会議」への事業にエントリーし選定され、積極的に取り組んできました。

その活動内容は、同大学校の学生たちから高校生・中学生たちが測量技術を学び、千種のまちのハザードマップ模型の製作。そして、供給スピードが強く求められる仮設住宅、林業のまちの防災教育・森林教育・モノづくり教育、さらに地元の伝統文化などを総合的に考え、癒し感などで評価が高まる木造仮設住宅に挑戦することになりました。

幸いにも、関係各機関の多大なるご支援とご協力を賜り地域を挙げた産官学体制・コンソーシアムの確立へと発展し、「木造一戸建て仮設住宅実物大模型・供給システム」の社会実験が下記のように行えることになった次第です。

このようなところから、高校生・中学生たちが製作した耐力壁パネルを主要部材に、日本工科大学校の学生さん達と一緒に生徒たちが立ち上げる様子を是非ともご高覧賜りたく、ご多忙中誠に恐縮には存じますがお願い申し上げます。

記

- 1 日 時：平成 25 年 11 月 23 日（土・祝日） 午前 10:00 より約 2 時間
- 2 場 所：兵庫県立千種高等学校 体育館
- 3 お問合わせ先：兵庫県立千種高等学校 教頭 原田尚昭
〒671-3201 兵庫県宍粟市千種町千草 727-2 Tel.0790-76-2033

